

## 平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	山の日サミット 2017 及びその付帯イベント事業
事業主体 (連絡先)	山の日サミット制作局 (0266-78-8009)
事業区分	環境保全、景観形成
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	1,967,388 円 (うち支援金: 1,573,000 円)

### 事業内容

山の日サミット制作局は、2016年から制定された「山の日」にちなんで、アウトドアスポーツを愛する者がその活動を通じて自然環境へ貢献することを目的とした、シンポジウムや自然保護活動などの取り組みを行う団体です。今年度は以下のイベント・アクティビティ・活動を通じて、県内外のアウトドアスポーツ好きや地域住民に対する環境問題への理解啓蒙、一般参加者も交えた森林調査など、アウトドアフィールドの保護や自然環境に対する理解促進を進めました。

サミットシンポジウム／八ヶ岳森林調査隊／Clean Hike & Flower Watching (エコ登山)／Low Impact Camp (エコキャンプ)／Little Mountain Mall (マルシェ)

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① シンポジウム後のアンケートで、マナーについて改めようと思った・気にしようと思ったと回答した人が約 80%でした。アウトドアマナーの向上におおきくつながると考えます。
- ② 森林調査隊への参加希望についてアンケートでは、95%の人が関心を持っていると答え、通年実施の活動にも約 40 名の方々が参加してくれました。
- ③ 富士見町社協の参加や、マルシェへの地域の方による約 20 店の出店などがあり、参加者からは新しい人との出会いや刺激が有り楽しかったとコメントをもらいました。活性化に貢献できたと考えています。
- ④ 地元新聞社からの後援や、5 つの Web メディアによる情報発信協力など、多くのメディア露出を実現した。客数については、約 300 名程度。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

2018 年度以降も、一年に一度「信州山の日」付近で「山の日サミットシンポジウム」を軸にしたイベントを行い、同様にアクティビティや八ヶ岳森林調査隊の企画も継続して行っていきたいと思います。長期的に開催をしていくことで、多くの参加者を獲得し、リピーターに育て、また、地域の方の参加を促して、長く地域活性化と八ヶ岳の環境保護につなげていきたいと考えます。

### (活動写真)



【山の日サミット 2017 当日】

### 【目標・ねらい】

- ① アウトドアマナーの向上
- ② 八ヶ岳における保全活動の普及と成果
- ③ 八ヶ岳エリアのアウトドア・ユーザー増加と地域の活性化
- ④ 山の日サミット 2017 内施策への動員／メディア露出

※自己評価 【 A 】

### 【理由】

当初掲げた①～④について、参加者数や後援・協力企業数、また主にアンケート結果から読み取れる参加者の意識の変化についても、高い成果を達成したと感じているためです。

(別記様式第12号) (第3の8関係)

- ※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。  
「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた  
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある